

平成12年度
第10回 特別展

織物・織機の技術と歴史

衣類をつくる技術が、いろいろなものづくりの始まりのひとつでした。

会 期／平成12年11月1日(水)～11月30日(木) この期間は、休館いたしません。

会 場／日本工業大学工業技術博物館 1・2階展示場

入場料／無 料

開催のご挨拶

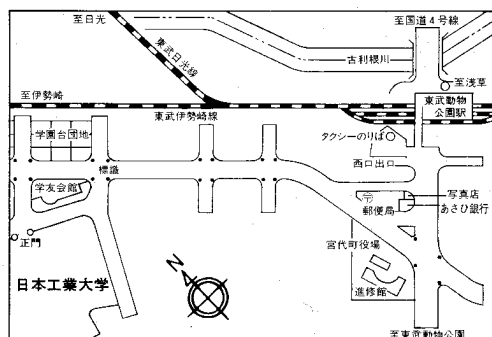
織物やそれを構成する繊維は、人類が創り出した偉大な文化のひとつで、古代より現代まで、そして将来とも人類の生活を数多くの分野で支え続けるものであります。そして、それらを製造する織機や紡績機械は、いつの時代においても、あらゆる分野の技術の粋を結集して構成され、活躍し、次の世代へ数多くの技術の礎を築いてきました。特に、19世紀初期に考案されたジャカード織機の紋様を記録する紋紙は、後にパンチカード・システムに発展して、現在のコンピュータの入力装置の基になったとされているほど、技術史的に非常に重要な事柄とされています。

そこで、本展では、織機と織物に着目して、それらを考案し、作り出した技術を中心に、その歴史・実物などを紹介・展示いたします。また、本学において複製・復元された力織機やジャカード織機により織物が織られていく様子やいろいろな織物を織ることを体験されることで、それらを通じて、織機や織物に触れていただき、これらを考案し、実現した『伝統技術』や『工業技術』への関心と理解を深めていただければ幸いです。

最後に、本展の開催にあたり貴重な資料をご提供いただきました皆様方に、厚くお礼申し上げてご挨拶と致します。

会場のご案内

- 開催時間 午前9時30分～午後4時30分
入館は午後4時までお願いいたします。
- おねがい 小中学生は責任者ご同伴のうえご来館ください。
- 交 通 当館は、東武伊勢崎線の東武動物公園駅下車、約1300mの位置にあります。
- 問合せ先 日本工業大学 工業技術博物館
Tel. 0480-34-4111 (大学代表)
※弊館までの地図



主催／日本工業大学工業技術博物館
協賛／日本工業大学工業技術博物館後援会
後援／産業考古学会、日本機械学会関東支部埼玉ブロック
逸見織物



特別講演会のご案内

演題／織機からみたもの作りの変化

講師／東アジア民族技術研究所

所長 前田 亮 氏

日時／平成12年11月14日(火) 午後2時より

場所／日本工業大学 学友会館 ホール

主な展示品

○いろいろな天然・合成繊維と不織物などの実物の織物

○紋紙からコンピュータの入力装置へ発展する様子の実物展示

○いろいろな分野で活躍する最新の繊維

体験コーナー

○手織のジャカード織機による紋織物の体験

○ジャカード織機の紋紙の制作体験

展示品の紹介



紋穿機(ピアノマシン) 本学所蔵



ジャカード装置付高機 本学所蔵